

# 酒田湊とおんなたち

古き時代、湊は町の中心であり、人々の生活に密着した存在であった。

あらゆる職種の人々が何らかの関わりをもち、湊を支えていた。

おんなたちもまた、湊とともに生きていた。

活気あふれる湊を支える強さと、異なる文化を受け入れるしなやかさをおんなたちは持っていた。

酒田湊の華やかな歴史にはいつも女性たちの姿がある。

昔・いま・未来・・・

これからの港づくりのなかで、女性たちはどのように港に関わっていくべきか、悠久のときを超えて酒田湊に北前船を迎えた今、考えていきたい。

参加無料

8/20日(土) 14:00～16:00 会場/ガーデンパレスみずほ  
(受付開始13:30) 酒田市みずほ2-17-8 TEL.0234-23-8012



## ●基調講演

### 「これからのみなとまちづくり」

社団法人  
ウォーターフロント開発協会  
専務理事

橋間 元徳氏 (Motonori Hashima)

1946年生。佐賀県出身。  
京都大学大学院から1971年運輸省入省。  
数々の要職を歴任され、第一港湾建設局長時代より、女みなど会議と酒田港の展望について対話を重ねる。  
(財)神戸埠頭公社理事長を経て現職。



## ●パネルディスカッション

### 『女性や子どもたちが親しめる港づくり』

#### ■パネリスト

一般財団法人みなと総合研究財団(wave)首席研究員	宮本卓次郎氏
国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所長	吉見 昌宏氏
NPO法人にいがた湊あねさま倶楽部代表	小島富美子氏
株式会社山形新聞社庄内総合支社長	山本 和春氏
女性の会ローズ会長	星川 恵美氏
酒田港女みなど会議代表	小山 恵子氏

#### ■コーディネーター

酒田港女みなど会議副代表 伊藤美代子氏

# 酒田湊とおんなたち

## 酒田港女みなと会議とは

### ○設立目的

近年、港は貨物を運ぶ機能のほか市民が気軽に海と親しむための場所として利用されることが求められています。

私たち酒田港女みなと会議は生活に密着した女性の視点から港の整備や利用について意見交換を行い、魅力ある港づくりを進めていくことを目的に設立したものです。

### ○活動経過

平成 9年 女みなとフォーラム～女性による港づくりと巷づくり～開催

平成10年 荘内日報社論説委員水戸部浩子氏を座長に「酒田港女みなと会議」発足

以降、毎年多彩なゲストを迎えて港をテーマにフォーラム・シンポジウムを開催

(主な講演者／見城美枝子氏・山田洋次監督・吉村昭氏・渡辺淳一氏・残間里江子氏・李麗仙氏等)

平成11年 提言「ロマンを誘う、港づくり」をとりまとめ、国・県・市に提出

平成12年 日本港湾協会企画賞受賞

平成16年 「発見!酒田みなとの探検隊」を開催。以降平成22年まで毎年開催。

平成18年 10周年記念シンポジウムを開催

平成22年 水戸部座長急逝に伴い、組織変更。総会にてNPO法人移行への決議。

平成23年 NPO法人資格取得に向けて準備中、現在に至る。

## 港湾振興活動



酒田港女みなと会議10周年記念シンポジウム  
平成18年10月開催(ゲスト/残間里江子氏・李麗仙氏等)



発見!酒田みなとの探検隊

県内全域から小学生とその保護者を酒田港に招いて港内見学・浜遊び体験を実施。

## 酒田港女みなと会議メンバー

小山 恵子	酒田市(代表)	早川 孝子	酒田市
青木 久子	大石田町(副代表)	佐藤香奈子	酒田市
伊藤美代子	山形市(副代表)	高橋 あき子	酒田市(相談役)
渡邊 順子	米沢市	加藤 明子	庄内町(事務局長)
尾形 みち子	上山市		
阿部 典子	山形市		
松田由季子	寒河江市		
伴 和香子	鶴岡市		
佐藤 珠子	酒田市		

これからも酒田港女みなと会議の活動にご協力をお願いいたします。